

動的ページをご利用になる前に

以下は、動的ページを利用する上で、必ず行わなければならない設定になります。

Canonet 環境のみサポートしており、その他のホスティングサービスでは動作しません。

1. ホスティングサーバでの設定

Canonet マイデスクにログインし、動的ページを利用する準備を行います。

URL : <https://mydesk.canonet.ne.jp/mydesk/>

Canonet マイデスクログイン画面(2013年4月現在)

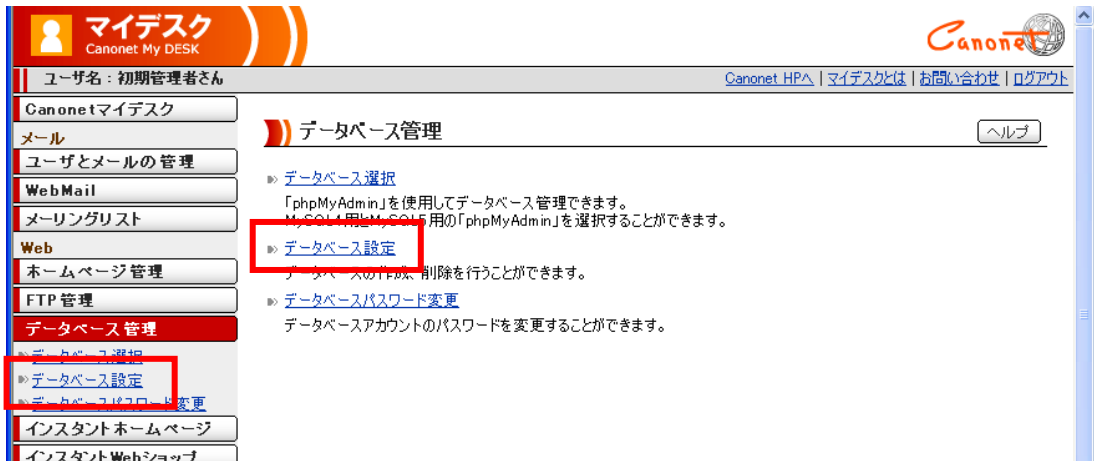
◆データベースの作成

@dream の物件データを入れるデータベースを作成します。

メニューから「データベース管理」を選択してください。

Canonet マイデスク①(2013年4月現在)

表示されたデータベース管理から「データベース設定」をクリックしてください。



Canonet マイデスク②(2013年4月現在)

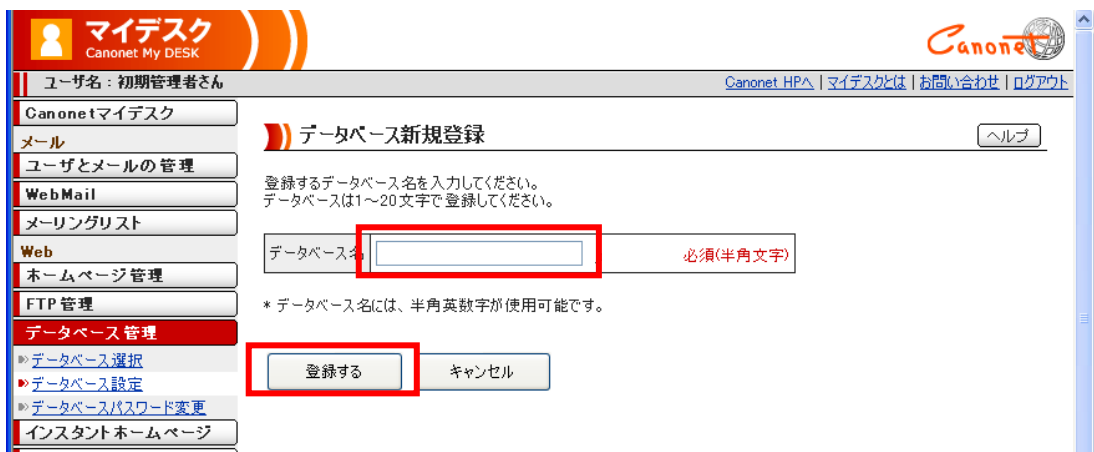
表示されたデータベース設定で「新規登録」ボタンをクリックしてください。



Canonet マイデスク③(2013年4月現在)

表示されたデータベース新規登録で「データベース名」に「dreamc」と入力し「登録する」ボタンをクリックしてください。

再度「新規登録」ボタンをクリックし、「データベース名」に「dreamac」と入力し「登録する」ボタンをクリックしてください。



Canonet マイデスク④(2013年4月現在)

下図のようにデータベースが作成されていることを確認してください。

ユーザー名：初期管理者さん

データベース設定

新たにデータベースを登録する場合は、[新規登録]をクリックしてください。

データベース設定数：3 (最大登録設定数：10)

選択	データベース名	データベースアカウント	バージョン	文字コード
<input type="checkbox"/>	mysql5		MySQL5	UTF-8
<input type="checkbox"/>	dreamac_c		MySQL5	UTF-8
<input type="checkbox"/>	dreamac_j		MySQL5	UTF-8

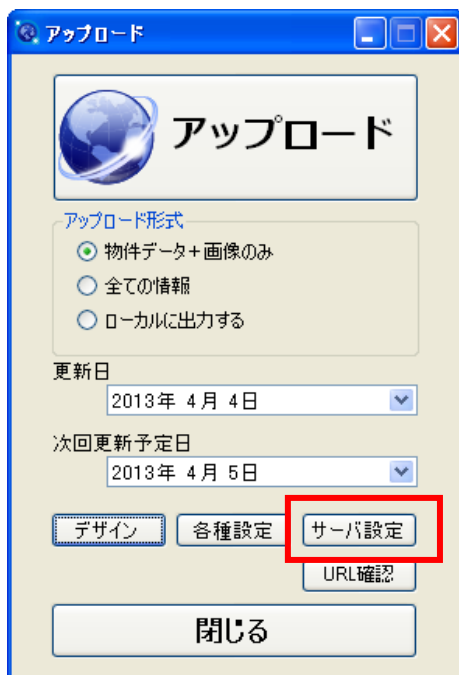
* 文字コードは変更できません。

新規登録 削除

Canonet マイデスク⑤ (2013 年 4 月現在)

2. アップロード画面でのサーバ設定

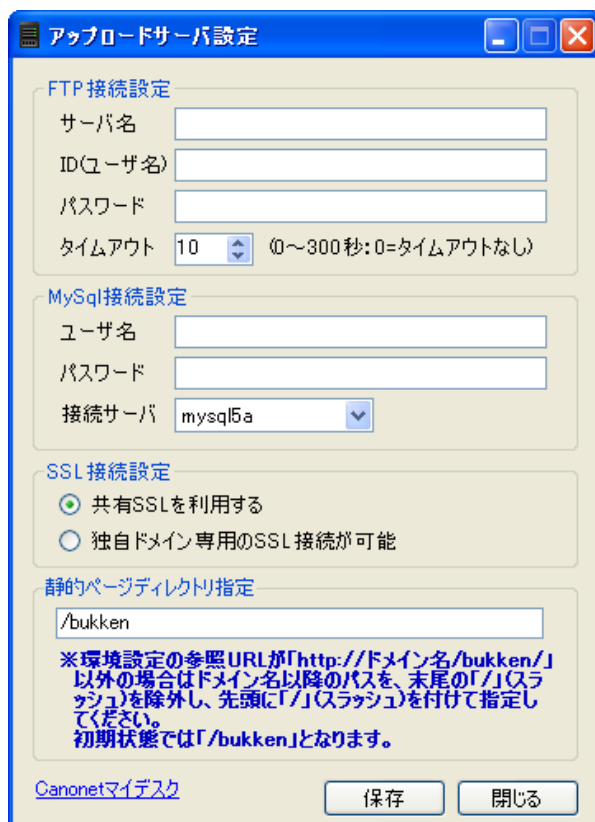
@dream を起動し、動的HPアップロード画面で「サーバ設定」ボタンをクリックして「アップロードサーバ設定」画面を表示します。



動的ページアップロード画面

ここでは、動的ページアップロード先へのFTP接続設定とデータベースへの接続設定、SSL利用設定を行います。静的ページディレクトリを指定することで、@dream からアップロードしている既存のホームページ環境にある物件画像を流用することができます。

また、「Canonet マイデスク」リンクをクリックするとWebブラウザで Canonet マイデスクを表示します。



アップロードサーバ設定画面

◆ F T P 接続設定

アップロード先への F T P 接続設定です。

Canonet ホスティングサービスの設定資料に記載されている「アップロード先サーバ名」「F T P 用 I D」「F T P 用パスワード」を設定してください。

アップロードが途中で失敗してしまう場合は、タイムアウトの値を増やしてください。

◆ M y S Q L 接続設定

動的ページがデータベースを参照する時に使用する接続設定です。

Canonet ホスティングサービスの設定資料に記載されている「phpMyAdmin のログイン情報」欄の「ユーザ名」「パスワード」「サーバの選択」を設定してください。

◆ S S L 接続設定

「共有 S S L」を利用するか、「独自ドメイン専用の S S L」を選択します。

S S L 接続で表示するページは、アカウント作成やログイン、パスワード変更といった、ユーザ情報が含まれるページです。

動的ページでは、該当するページへのリンクアドレスが、自動的に「https」プロトコルでの S S L 接続になります。

「共有 S S L を利用する」場合は、Canonet が提供する共有 S S L 接続でページを表示するため、

<https://fc.canonet.ne.jp/ドメイン名/.....>

のように URL に「fc.canonet.ne.jp」が必要になります。

「独自ドメイン専用の S S L 接続が可能」な場合は、

<https://ドメイン名/.....>

のように URL に「fc.canonet.ne.jp」が不要になります。

ご利用中のサービス体系に合わせて設定してください。

◆ 静的ページディレクトリ指定

@dream から静的ページをアップロードしている場合は、既にアップロードされている物件画像を動的ページに流用して表示することができます。静的ページの設置してあるディレクトリを htdocs 直下から、先頭に「/(スラッシュ)」を付けて指定してください。

例) htdocs 直下に「bukken」ディレクトリがある場合

「/bukken」

画像を流用することで W e b サーバ容量を節約できますが、会員物件や会員画像に制限をかけている (I D やパスワードなど) 場合は、動的ページから参照した場合も同様に制限がかかります。

動的ページ自体でアカウント制限をかけているため、二重の制限がかかってしまいます。

この場合は、静的ページの画像を流用せず、動的ページ用の画像として別の場所を指定してアップロードしてください。

例) htdocs 直下に「c_dyn_img」というディレクトリで画像をアップロードしたい場合

「/c_dyn_img」

※静的ページのディレクトリパスは、環境設定の参照 URL のドメイン名以降を参照してください。

「http://ドメイン名/bukken/」

末尾の「/(スラッシュ)」は除外してください。